

屋内外の安全対策をチェック

地震による揺れで、室内の家具が倒れたり、ガラスが割れて飛び散ったりすると、家の中が危険な場所になってしまいます。倒れた家具は避難の妨げにもつながります。日ごろから家具を固定するなどの安全対策を講じておきましょう。

また、家の周囲に地震発生時に危険な箇所がないか点検しましょう。建物の耐震性も確認し、気になる場合は専門家による耐震診断や耐震補強を検討しましょう。

屋内の安全対策のポイントをチェックしよう

- 住宅用火災警報器は付いていますか？
- カーテンは防災処理を施したものはありますか？
- 背の高い家具の転倒対策は確実ですか？
※背の高い家具はL字型金具やつばり棒で固定しましょう。家具の下に小さな板などを差し込み、壁や柱によりかかるようにすると更に効果的です。
- 窓ガラスや室内の棚のガラスに飛散防止フィルムを貼っていますか？
- ガラスによるケガなどを防ぐためのスリッパやスニーカーは準備していますか？
- 停電に備えて懐中電灯の場所は把握していますか？
- テレビの転倒防止や壁固定は確実ですか？

地震に備えて

寝室や出入り口付近の家具を固定できない場合には

- 寝ている位置に家具が倒れてこないよう、向きを工夫する。
- 棚などが倒れても机などにひっかかり、自分の上に倒れてこないように置く。
- 棚などは倒れても、出入り口が開くような位置・向きに置く。

屋外の安全対策のポイントをチェックしよう

- 屋根瓦やトタン屋根に破損や腐食箇所はありませんか？アンテナはしっかりと固定されていますか？
- ベランダにある植木鉢や物干し竿などは落下する恐れはありませんか？
- プロパンガスのボンベは転倒しないように鎖等で固定されていますか？
- 壁面や基礎に亀裂がないか、腐ったりシロアリに食われたりしている箇所はありませんか？
- ブロック塀にはしっかりした鉄筋がはいつていますか？破損箇所はありませんか？
- 自転車・ベビーカー・植木鉢などは脱出時の妨げにはなっていませんか？

地震対策に係る町の事業 令和5年3月現在

耐震診断費用補助制度 耐震補強工事費補助制度

住宅の耐震性を高めるため、耐震診断及び改修に対して助成を行っています。



ブロック塀等撤去補助金

公道・公園に面している危険なブロック塀等を撤去する場合に補助金を交付しています。



お問合せ：都市計画課 建築指導係